

目次

- 1 p 会長挨拶
- 2～3 p THE 県外研修 in 長野
- 4 p 県内研修 Cブロック研修
- 5 p 臼井ふるさとまつり
今年度の主な行事
- 6 p 愛LOVEファミリー
エコキャップ活動 ひとりごと

サロン

Vol.37

Salon

発行者
佐倉商工会議所女性会
会長 三橋 由美
A.D. 佐倉市表町 3-3-10
商工会議所内
TEL. 043(486)2331
FAX. 043(486)5963

夢や希望が

与えてくれる

大きなもの



佐倉商工会議所 女性会会長 (株)三橋堂本店 三橋 由美

経営哲学に感動

またたくまに年の瀬を迎えた感じがございますが、女性会員の皆様には、それぞれの事業に励んでいらつしやることと存じます。当女性会の事業が、皆様のご協力のもと、順調に発展しておりますことに感謝を申し上げます。

九月に実施しました六年ぶりの一泊二日の県外研修では、『年輪経営』で全国から注目を集め、視察依頼が後を絶たないという長野県の伊那食品工業株式会社を訪問いたしました。



伊那食品工業(株)では、「社員を幸せにする会社を作り、

それを通じて社会に貢献する」という塚越寛会長の経営哲学を学びました。このお考えを一心に貫き、半世紀に渡って増収増益を続けてこられたなど、さまざまなお話からは大いに刺激を受けました。

経営に携わる者として、学ぶべき点の多い、貴重な研修になったと思います。また、参加者全員が、かんでんぱはのファンになったことは、申すまでもございません(詳細は次頁にて)。

夢と希望と

おもてなし

二〇二〇年東京オリンピックの開催が決まりました。今、日本には様々な問題が山積し

ていますが、大きな夢を描いて動き出したことを頼もしく思いました。

あの感動のプレゼンテーション。「トウキョウ！」の声に思いがけず心が軽くなりました。夢と希望は、いつも人を元気にしてくれるものですね。

プレゼンテーションで話題になった「おもてなし」は、商工婦人の私たちにとっても大切なテーマのひとつです。その意味は、「心を尽くして、相手の求めることをして差し上げる。そしてそれとともに楽しむ」こと。

「百人のお客様に百通りのおもてなしを」と、お一人お一人が、つねに笑顔を絶やさず、最善を尽くされていることと思えます。オリンピックに向かって動き出した今、あらためてお客様中心という原点に立ち返る機会を得たように思います。これからはさらに、感性・コミュニケーション能力・人間性に磨きをかけてまいりましょう。お客様とともに働く仲間への愛も、おもてなしの心にしつかり包み込んで……。

わたし達を

つなぐ宝物

このたび女性会は、新たに三名の会員を迎えることができました。私たちには、商工業に携わる女性として共通の物差しと感覚があります。これが私たちをつなぐかけがえない宝物です。これからも、さまざまな活動を通じて、ゆつくりと信頼の輪を育んでまいります。

佐倉商工会議所女性会のフェイスブックは、事務局のご協力で試運転中です。年二回発行の広報誌サロンと併せて、ご活用ください。

最後になりましたが、年の瀬にあたり、いつも変わらぬご指導をいただいております。行政の皆様、女性会設立以来、温かくサポートしてくださっている商工会議所各位に、心より感謝を申し上げます。来年も役員とともに、会員の皆様のお役に立つ、参加しやすい女性会活動を進めてまいります。どうぞよいお年をお迎えください。

THE 県外研修 in 長野 9月10日(火)～11日(水)

伊奈食品工業(株)塚越会長に学ぶ ～いい会社って?～



超多忙な塚越会長の笑顔に包まれて

研修に向けて

六年ぶりに行われた県外宿泊研修は、昨年、会議所役員視察研修「伊奈食品工業会長 塚越寛氏の年輪経営」の講演を女性会でもぜひ受講したいと計画しました。その伊奈食品工業は、厳しい日本経済の中で、ゆるやかな末広がり成長を永続されている企業で、経営の手法などをぜひ聞きたいと思いました。

一日目は松本市内見学。二日公務務局が情報を収集し、松本美術館と仲通り商店街の二コースを企画しました。どのように松本市が観光に力を入れているかなどを感じられる研修にしたいと思えました。(総合対策事業部)



かんでんぱはガーデンは 「癒やしのガーデン」

ペットのお風呂屋さん 斉藤 政江



働く人々のために快適な職場を…
との思いで作られた「北丘工場の庭園 かんでんぱはガーデン」は敷地面積三万坪、東京ドーム二つ分の広さ。この広大な庭園にそびえ立つ二十数メートルの松の木をはじめ、その他の木々、草花はすべて四百五十人の社員が、毎日始業前に出社して自発的に手入れをしているそうです。広い敷地内はどこもごみひとつな

く、施設や工場はもちろんトイレもきれいに磨かれ、とても気持ちのよい環境でした。塚越会長のお話にあった「掃除は物言わぬ営業マン」と言う言葉が社員の心を動かし、社員自らが「癒やしのガーデン」とも言われる職場環境を作り上げました。それから、会長は、二宮尊徳の『忘己利也（おのれを忘れ他人を利する）』を心がけているそうです。

「商売は、親切と気くばりでファン（お客様）づくりをすることが大切である」とお話しされました。さらに、「いい会社をつくるには福利厚生を充実し、社員の健康と夢を大事に、そして地域に貢献すること」とお話しされました。

会長のお話を聞き、私も社員に何をすれば「いい会社だね」と言われるようになれるかを考えさせられました。



商品の梱包作業をする工場をガラス越しに見学。徹底された衛生管理は見事でした。



緑豊かなかんでんぱはガーデンを歩く。雑草ひとつない庭園は広すぎて…。



ギャラリーやミュージアム、ショップなどを社員の方に案内していただきました。



研修を終えて

いい会社は、働く社員の幸せのためにあるという、その働く環境は素晴らしいものでした。我が身に反映させたいという声が多く聞かれました。

松本市内見学においては、自分の目と耳で確かめ、明日へのエネルギーを蓄えられた学び多いものとなりました。

今後の女性会活動にも皆さん、ぜひご参加ください。
（総合対策事業部）

木更津商業とアート視察会

7月10日(水)

開通したばかりの圏央道を木更津市街へ向かう。旧そのこの商業ビルと三井アウトレットパーク木更津を視察した。

視察コースの中で訪れた「ホキ美術館」は千葉市土気に二〇一〇年秋に開館した日本初の写真専門の美術館。昭和の森の緑に包まれた白い現代的な建物は自然光を取り入れたギャラリーであった。
展示された作品は館長の保木将夫氏が一貫性をもって収集されたものである。

視察会に参加して

株新興社 渡邊 由喜枝

久しぶりの視察会に参加して、会員の皆様とお逢いでき、お話もはずみ嬉しく思いました。ホキ美術館での写真絵画は、「えっ、これは写真？」と思うほど。近づいて観ると髪の毛、指、爪すべて描かれてありました。あまりの素晴らしさに我を忘れて見入っていました。おいしいランチを済ませ、開通したばかりの圏

央道で木更津旧市街地商業の現状を視察した後、三井アウトレットパーク木更津へ。暑さに負けず、あの店この店とウインドショッピングを楽しみ、あっという間に帰りの時間になってしまいました。また、参加できましたらと思います。

ホキ美術館
 ■〒267-0067
 千葉市緑区
 あすみが丘東3-15
 ■TEL043-205-1500
 ■AM10時
 ~PM5時30分
 ■火曜日休館

県商連Cブロック広域事業

9月24日(火)

もしもの時の防災行動力を...

二十二年度から始まった広域事業は、東金・銚子・佐原・八街・成田・茂原との交流を深めることを目的に年一回開催されています。

本年度は東金商工会議所女性会担当で、本所防災館（東京都墨田区）で体験学習が行われました。

当女性会は三年前（三・一一の震災前）にも受講しましたが、今回は震度七の地震と風速三十メートルの暴風雨の疑似体験をしました。三・一一震災の後の体験は、改めて水の怖さ、風の怖さに身が震える想いでした。また、「咄嗟の判断が生命を守ることも常に頭にインプットしておかなくては」と収穫の多い研修でした。

次に向島百花園に行き、萩の花のトンネルを鑑賞しました。帰りの車中では八街商工会議所女性会と活動状況を発表し合い交流を深めました。



防災グッズの数々

消火器を噴射!!



恒例フェイスペイントは大盛況!

本部席での
お仕事!
お仕事!



今年も白井ふるさとまつりはにぎわいました!

8/24(土)

いろいろお手伝いをしながら
おまつりを楽しんでいます!



踊り終わった方々にお水を
さしあげています!



今年度の主な行事

- 5/17(金)総会
- 5/23(木)関女連総会
- 6/11(火)役員会
- 6/25(火)広報誌36号発行
- 7/10(水)合同地区研修
- 7/17(水)第10回エコキャップ活動
- 7/17(水)役員会
- 7/19(金)県連役員会
- 7/19(金)役員会
- 8/ 4(土)白井ふるさと賑わい祭り
- 9/10(火)~11(水)県外視察研修
- 9/20(金)役員会
- 9/24(火)Cブロック研修

- 10/ 3(木)浦安20周年記念式典
- 10/ 9(水)市川30周年記念式典
- 10/ 9(水)第11回エコキャップ活動
- 10/27(日)ユーカリフェスタ

ユーカリフェスタは悪天候のため、一部中止となり、恒例のフェイスペイントは実施できませんでした。

- 11/ 5(火)八千代習志野佐倉グランドゴルフ大会
- 11/17(日)佐倉時代まつり

佐倉時代まつりの献血推進活動は献都合により実施できませんでした。

- 12/10(金)広報誌37号発行

★恒例の新春講演会は研修会として3月に企画しています。決まり次第お知らせいたします。

愛 LOVE ファミリー

(株) 田中薬局

田中 七〇



性は美しく、そしていつも楽しく「をモットーに、地域に必要とされるくすり屋をめざして頑張っています。」

「これからもよろしくお願いいたします。」

今から五十五年前の昭和三十三年に志津駅前に小さくすり屋を開局しました。その頃の志津は、まだ家も少なく、営業をしていけるかと心配し少し不安でした。

しかし、地域の皆様に支えられ、今日まで営業できましたことを感謝しております。

現在はオーケーストアの一階で息子夫婦とスタッフの先生方と共に一般医薬品、処方せん調剤を扱う薬局として営業しています。

これまでたくさんの女性会活動に参加し、多くの方々との出会いがあり、とても嬉しく思っております。

さらに交流を深めながら、「女



奉 仕 事 業



捨てればゴミ 集めればワクチン!

会議所でも受け取ります!



800個で1人の命が救える!

第10回 エコキャップ回収報告

累計1,608,620個(7/17現在)【ポリオワクチン1988.5人分】

ひとりごと

時々、複雑な気持ちで脳裡を走るような出来事がある。

それは、あるとても元気な老夫婦に一月に一回ほど、工場の草取りを依頼していた時の事であった。喜んでいただきたき、いつもきれいで見事であった。

ある日のこと、お嫁さんがみえて「年もとっているし、何かあっても困るのやめさせようか。」と言われ、さっそくお断りをした。その時「どうしてですか?」と聞かれ、とても寂しそうなお顔をされたことを今でも忘れられない。別れたあと、私は涙が止まらなかった。

楽しい仕事を奪ってしまったのではないが、いやお嫁さんの気持ちもその通りだと理解できる。

若い人の好意も時には、お年寄りには道を途絶された気持ちにもなることもあるようだ。自分にもいつかそういう時もあるだろう。どう気持ちをコントロールしライフスタイルを確立していくか…。学ばせてもらった出来事だ。



野ぶどう

編集委員

- 編集長 平野寿枝子
- 副編集長 六倉 昌子
- 編集委員 川端 篤子
- 升崎百合子
- 伊藤佐緒里